

中越地震と神戸の地震をくらべて

平成十六年十月二十三日、私達は、バスケの大会から帰ってきて、パソコンをしていました。すると、当然大きな音がし、家がゆれはじめました。家には、お母さん、お姉ちゃん、いくがいました。私達は、びっくりして、家にいることができず、外に出てしまいました。

神戸の地震では、まだ、みんながねているころだったのですが、もつと、こわかったんじゃないかなあと思います。しかも、地震後の火災も、すごかったです。住む家や、大切な物が、なくなり、悲しい思いをした人が、いっぱいいると思います。そして、なにより、大切な人の命が、中越地震よりも、大きく亡くなっていると言うことは、とても、悲しいことだなあと思います。

今でも、仮設住宅に住んでいる人が、多々いるので、私達は、その人たちの分まで、

かんはらなけれはいけないなあと思いましたが。
そして、できることは、してあげたいなあ
と思いました。